

ケーブルテレビ局様向けスマート TV “cottio” BOX サービス いよいよ提供スタート

株式会社 J.COTT(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:遠藤昌男、以下「J.COTT」)は、2014年7月、ケーブルテレビ局様向けスマート TV “cottio(コティオ)” BOX サービスの提供を開始いたしました。

“cottio” は、ケーブルテレビ局様自身が提供することができる、地域型スマート TV サービスです。

この度、今年4月に先行開始した“cottio” スマートフォン、タブレット端末、および PC 向けサービスに加え、新たに BOX サービスを開始しました。既に東京ケーブルネットワーク株式会社様、株式会社上野原ブロードバンドコミュニケーションズ様の2局の採用が決定しています。

専用端末「cottio BOX」には、ピクセラ社製の IP-STB (PRD-MP500S-JT1) を採用。テレビ^{*1} とインターネット環境があれば、どこでも利用することができます。回線キャリアを問わないため、ケーブルテレビご加入者様はもちろん、サービスエリア内のケーブルテレビ未加入者、未接続世帯、ならびに未敷設エリアのお客様への提供も可能です。

また、ケーブルテレビの STB に録画した番組やサブチューナーの映像を、他の部屋でも楽しむことができる「DLNA 機能^{*2}」や、テレビの入力切替不要で、放送画面と IP サービスメニューがポータル内で同時視聴できる「P in P (ピクチャー・イン・ピクチャー) 機能」など、ケーブルテレビが一層便利に使えるテレビ連携機能を搭載いたしました。



ピクセラ社製 IP-STB (PRD-MP500S-JT1)



東京ケーブルネットワーク様 サービスポータル画面

具体的には、VODをはじめ、防災・生活情報、行政連携、地域独自サービスなど多様なサービスを、ポータル(含:P in P)画面から選択でき、テレビへの接触率向上が可能です。

VODは、複数のサービスをラインナップ。スマートフォン、タブレット端末、およびPC向けサービスで提供中の「スカパー！オンデマンド〈Jリーグオンデマンド〉」をはじめ、「U-NEXT」、「ドラ MAX アリーナ」など、スポーツから話題の最新作、世界中の傑作ドラマまで、ジャンルや料金に応じてVODサービスを選択できるのが特長です。

STB前面にスピーカーを内蔵し、緊急地震速報サービスでは、テレビの電源が入っていない状態でも、STBから直接告知音声を発報できる仕組みになっています。そのため、災害・緊急告知端末としての活用や行政連携機能が期待されています。

これらに加え、コミチャンVODやライブ配信、定点カメラなど、各ケーブルテレビ局様ならではの地域独自メニューや、ポータルのカスタマイズにも柔軟に対応することで、日常に欠かせない生活密着型のスマートTVサービスが実現できます。

なお、放送サービスの高度化における重要課題であるIPリニア放送、4K・8K放送の実現に向けても、監督官庁、業界団体と綿密に連携し、積極的に取り組みます。

引き続き、J.COTTは、ケーブルテレビ局様向けスマートTVサービス“cottio”を通じて、ケーブルテレビご加入者様の利便性を向上し、ケーブルテレビ業界の活性化に貢献してまいります。

※1:HDMI入力端子が必要です。

※2:cottio BOX対応機種である必要があります。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社 J. COTT

担当：サービス企画部 竹林

TEL：03-6261-2718／FAX：03-6261-2979

E-mail：info@jcott.jp